

# 平成 30 年度下半期 業務状況書

大阪広域水道企業団

## 水道事業会計(水道用水供給事業)

### ■ 事業の概況

水道事業では、大阪市を除く府内 42 市町村の水需要に応えるため、淀川を水源として、水道用水の供給を行っています。

大阪広域水道企業団将来構想に掲げる目標を実現するため、施設整備マスタープランを踏まえた具体的な実行計画として中期経営計画 2015-2019 を策定し、老朽化施設の更新とあわせて、水需要に見合った施設規模への適正化、新たな水処理課題に対応した施設更新、地震や事故等の危機管理対策の強化や施設の機能向上を図る取組として第 3 期中期整備事業を実施しています。

### ・ 業 務 量

当期における給水状況は、次のとおりです。

#### 給水状況(下半年)

(単位：m<sup>3</sup>)

年 度	給 水 量	受 水 市 町 村
平成 29	257,759,604	32 市 9 町 1 村
30	256,132,698	32 市 9 町 1 村

なお、過去 5 年間(30 年度を含む。)における給水状況は、次のとおりです。

#### 年度別給水状況

(単位：m<sup>3</sup>)

年 度	年 間 給 水 量
平成 26	515,842,485
27	518,621,115
28	515,834,508
29	517,681,936
30	514,605,961

#### 1日最大給水状況

(単位：m<sup>3</sup>)

年 度	1 日 最 大 給 水 量
平成 26	1,558,463
27	1,573,159
28	1,572,845
29	1,570,829
30	1,553,277

#### 最大給水日における受水市町村の給水状況

(単位：m<sup>3</sup>)

年 度	企 業 団 の 給 水 量	受水市町村の自己水等 (自己水+その他水)	合 計
平成 26	1,558,463 (74)	547,698 (26)	2,106,161
27	1,573,159 (74)	510,833 (25)	2,083,992
28	1,572,845 (75)	516,295 (25)	2,089,140
29	1,570,829 (79)	414,496 (21)	1,985,325
30	1,553,277 (75)	504,463 (25)	2,057,740

(注) ( ) 内の数字は、合計給水量に対する百分比を示す。

・施設の状況

(ア) 浄水場

浄水場名	敷地面積 (㎡)	能力 (m <sup>3</sup> /日)
村野浄水場	359,435	1,797,000
庭窪浄水場	58,979	203,000
三島浄水場	69,617	330,000

(イ) 管路総延長 570,943m

・施設の新設及び改良

施設区分	名称(場所)	内容
浄水場	磯島取水場	原水水質連続監視設備更新工事
	村野浄水場	階層系オゾン設備更新工事
	庭窪浄水場	薬品注入設備改良工事
	万博公園浄水施設	非常用発電施設設置工事
送水管路	北部水道事業所管内	送水管布設工事 (庭窪万博系統連絡送水管 φ1200)
	東部水道事業所管内 南部水道事業所管内	送水管布設工事 (藤井寺～泉北バイパス送水管 φ2000～2400)
	南部水道事業所管内	送水管布設工事 (河南連絡管 φ200～700)
ポンプ場	東部水道事業所管内	枚岡ポンプ場ポンプ設備改良工事
浄水池	南部水道事業所管内	泉北浄水池更新工事

## ■ 経理の状況

### ・ 予算の執行状況

#### (ア) 収益的収支

(単位：円)

区分	予算現額 (A)	決算額			執行率 (B) / (A)	(B) の 構成比	
		30.4.1~30.9.30	30.10.1~31.3.31	計 (B)			
収益	営業収益	40,181,793,000	20,100,851,022	20,151,240,770	40,252,091,792	100.2	94.0
	営業外収益	2,606,489,000	83,969,193	2,494,788,910	2,578,758,103	98.9	6.0
	特別利益	12,904,000	0	1,196,800	1,196,800	9.3	0.0
	計	42,801,186,000	20,184,820,215	22,647,226,480	42,832,046,695	100.1	100.0
費用	営業費用	33,866,663,000	5,059,158,004	26,923,436,991	31,982,594,995	94.4	90.3
	営業外費用	3,772,827,000	1,141,397,139	2,282,707,528	3,424,104,667	90.8	9.7
	特別損失	18,016,000	0	0	0	0.0	0.0
	予備費	200,000,000	0	0	0	0.0	0.0
	計	37,857,506,000	6,200,555,143	29,206,144,519	35,406,699,662	93.5	100.0
差引	4,943,680,000	13,984,265,072	△ 6,558,918,039	7,425,347,033	—	—	

#### (イ) 資本的収支

(単位：円)

区分	予算現額 (A)	決算額			執行率 (B) / (A)	(B) の 構成比	
		30.4.1~30.9.30	30.10.1~31.3.31	計 (B)			
収入	企業債	4,000,000,000	0	4,000,000,000	4,000,000,000	100.0	70.3
	国庫補助金等	1,247,472,000	0	1,267,472,000	1,267,472,000	101.6	22.3
	工事負担金	237,931,000	1,103,376	136,531,404	137,634,780	57.8	2.4
	共同施設工事負担金	19,283,000	17,058,957	185,430	17,244,387	89.4	0.3
	建設受託工事収入	367,032,000	0	258,854,369	258,854,369	70.5	4.5
	共同設備負担金	25,640,000	0	10,670,400	10,670,400	41.6	0.2
	固定資産売却代金	28,672,000	0	0	0	0.0	0.0
	計	5,926,030,000	18,162,333	5,673,713,603	5,691,875,936	96.0	100.0
支出	建設改良費	18,126,172,600	1,495,649,022	14,130,255,293	15,625,904,315	86.2	60.9
	企業債償還金	10,022,341,000	3,704,907,872	6,317,433,100	10,022,340,972	100.0	39.1
	計	28,148,513,600	5,200,556,894	20,447,688,393	25,648,245,287	91.1	100.0
差引	△ 22,222,483,600	△ 5,182,394,561	△ 14,773,974,790	△ 19,956,369,351	—	—	

(注) 差引不足額19,956,369,351円は、当年度消費税及び地方消費税資本的収支調整額1,023,836,968円、減債積立金641,998,725円損益勘定留保資金18,290,533,658円で補てんした。

・ 決算の状況

(ア) 決算の概況

平成30年度決算は29年度と比べ、料金値下げによる料金収入の減、特別利益の減等により、事業収益は減少しました。

一方、事業費用も減価償却費や特別損失の減等により減少したことから、63億36百万円の単年度黒字となりました。

(イ) 損益計算書(平成30年4月1日から平成31年3月31日)

(単位:円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
水道用水供給事業費用	33,505,189,978	水道用水供給事業収益	39,841,400,343
営業費用	30,986,519,738	営業収益	37,270,484,542
原水及び浄水費	9,486,372,908	給水収益	37,047,881,592
送水費	4,019,653,151	営業受託収益	154,305,266
総係費	1,218,067,042	その他営業収益	68,297,684
議会及び監査費	12,382,639		
減価償却費	14,656,625,845	営業外収益	2,569,719,001
資産減耗費	167,465,574	受取利息	550,878
固定資産保存費	41,195,184	国庫補助金等	12,202,000
営業受託費用	147,387,705	長期前受金戻入	2,185,379,125
その他営業費用	1,237,369,690	共同事業負担金	174,324,214
		雑収益	197,262,784
営業外費用	2,518,670,240		
支払利息及び 企業債取扱諸費	2,363,786,595	特別利益	1,196,800
共同事業費用	153,441,851	その他特別利益	1,196,800
雑支出	1,441,794		
当年度純利益	6,336,210,365		
計	39,841,400,343	計	39,841,400,343

## (ウ) 貸借対照表 (平成31年3月31日)

(単位:円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
固定資産	345,507,483,130	固定負債	122,586,489,057
有形固定資産	329,604,788,393	企業債	102,063,960,075
無形固定資産	15,874,694,737	企業債償還債務負担金	12,961,646,000
投資その他の資産	28,000,000	長期リース債務	127,789,333
		引当金	2,578,088,983
流動資産	36,136,622,310	年賦未払金	4,244,023,952
現金・預金	31,885,145,089	建設受託工事受入金	574,037,789
未収金	3,546,752,030	共同施設工事負担金	36,942,925
原材料	265,751,869		
前払金	300,363,530	流動負債	27,447,994,151
その他流動資産	138,609,792	一年内償還予定 企業債	7,261,565,818
		一年内償還予定 企業債償還債務負担金	2,459,980,000
		短期リース債務	91,292,655
		未払金	15,276,896,510
		未払費用	149,070,698
		前受金	177,052
		引当金	297,803,934
		一年内償還予定 年賦未払金	1,260,650,023
		その他流動負債	650,557,461
		繰延収益	50,791,062,552
		長期前受金	39,422,900,444
		建設仮勘定長期前受金	11,368,162,108
		(資本の部)	
		資本金	169,481,547,984
		自己資本金	169,481,547,984
		剰余金	11,337,011,696
		資本剰余金	4,203,498,026
		利益剰余金	7,133,513,670
計	381,644,105,440	計	381,644,105,440

※有形固定資産は減価償却累計額控除後の金額であり、減価償却累計額は424,188,810,602円です。

※長期前受金は長期前受金収益化累計額控除後の金額であり、長期前受金収益化累計額は74,260,520,794円です。

## ■ 資産、企業債及び一時借入金の現在高

平成31年3月31日現在の資産、企業債及び一時借入金の現在高は、次のとおりです。

### ・ 資産の現在高

(単位 百万円)

区 分	現 在 高	構成比
		%
1 固定資産	345,508	90.5
(1) 有形固定資産	329,605	86.4
帳簿原価	753,794	-
減価償却累計額	424,189	-
(2) 無形固定資産	15,875	4.1
(3) 投資その他の資産	28	0.0
2 流動資産	36,136	9.5
合 計	381,644	100.0

### ・ 企業債の現在高

(単位 百万円)

区 分	現 在 高	構成比
		%
公募債	15,422	12.4
銀行等引受債	2,000	1.6
財務省	55,156	44.2
地方公共団体金融機構	52,170	41.8
合 計	124,747	100.0

### ・ 一時借入金の現在高

な し

## 水道事業会計（市町村域水道事業）

### ■ 事業の概況

#### ・業務量

当期における給水状況は、次のとおりです。

#### 給水状況（下半期）

（単位：m<sup>3</sup>、人、戸）

事業名	年度	調定水量	給水人口 （給水戸数）
四 條 畷	平成 29	2,789,324	55,764 (24,379)
	30	2,768,271	55,705 (24,621)
太 子	平成 29	641,568	13,497 (5,219)
	30	636,167	13,380 (5,227)
千 早 赤 阪	平成 29	290,952	5,306 (2,369)
	30	276,515	5,191 (2,369)

なお、過去2年間（30年度を含む。）における給水の状況は、次のとおりです。

#### 年度別給水状況

（単位：m<sup>3</sup>）

事業名 \ 年度	年間給水量	
	平成 29	30
四 條 畷	6,015,761	5,910,075
太 子	1,395,067	1,369,010
千 早 赤 阪	731,571	699,523

#### 1日最大給水状況

（単位：m<sup>3</sup>）

事業名 \ 年度	1日最大給水量	
	平成 29	30
四 條 畷	18,123	18,093
太 子	4,549	4,261
千 早 赤 阪	2,402	2,361

#### ・施設の新設及び改良

当期に施工した主なものは、次のとおりです。

事業名	施設区分	名称（場所）	内 容
四 條 畷	送水施設	四條畷市美田町地内	送水管布設工事
太 子	配水施設	聖和台配水池	電気設備等更新工事
千 早 赤 阪	送水施設	小吹台低区配水池	ポンプ設置工事



## ■ 経理の状況

### ・ 予算の執行状況

#### (ア) 収益的収支

(単位：円)

区 分		予算現額 (A)	決 算 額			執行率 (B) / (A)	(B) の 構成比
			30. 4. 1～30. 9. 30	30. 10. 1～31. 3. 31	計 (B)		
収益	営業収益	1,547,406,000	753,016,558	726,069,769	1,479,086,327	95.6	84.9
	営業外収益	221,850,000	28,653,039	218,769,749	247,422,788	111.5	14.2
	特別利益	10,000	9,150,676	5,673,558	14,824,234	148,242.3	0.9
	計	1,769,266,000	790,820,273	950,513,076	1,741,333,349	98.4	100.0
費用	営業費用	1,594,091,000	413,112,077	1,056,407,513	1,469,519,590	92.2	93.7
	営業外費用	108,924,000	31,825,731	61,840,310	93,666,041	86.0	6.0
	特別損失	4,759,000	391,867	4,092,531	4,484,398	94.2	0.3
	予備費	5,500,000	0	0	0	0.0	0.0
	計	1,713,274,000	445,329,675	1,122,340,354	1,567,670,029	91.5	100.0
差 引		55,992,000	345,490,598	△ 171,827,278	173,663,320	—	—

#### (イ) 資本的収支

(単位：円)

区 分		予算現額 (A)	決 算 額			執行率 (B) / (A)	(B) の 構成比
			30. 4. 1～30. 9. 30	30. 10. 1～31. 3. 31	計 (B)		
収入	企業債	198,300,000	0	198,000,000	198,000,000	99.8	46.3
	国庫補助金等	145,015,000	0	125,816,000	125,816,000	86.8	29.4
	他団体補助金	2,350,000	403,000	1,704,080	2,107,080	89.7	0.5
	工事負担金	25,152,120	0	36,439,865	36,439,865	144.9	8.5
	固定資産売却代金	11,000	0	0	0	0.0	0.0
	長期貸付金返還金	7,080,000	3,540,000	3,540,000	7,080,000	100.0	1.7
	出資金	58,223,000	0	58,256,320	58,256,320	100.1	13.6
計	436,131,120	3,943,000	423,756,265	427,699,265	98.1	100.0	
支出	建設改良費	672,628,600	38,411,082	498,784,567	537,195,649	79.9	70.3
	企業債償還金	227,638,000	112,227,190	114,607,479	226,834,669	99.6	29.7
	予備費	3,000,000	0	0	0	0.0	0.0
計	903,266,600	150,638,272	613,392,046	764,030,318	84.6	100.0	
差 引		△ 467,135,480	△ 146,695,272	△ 189,635,781	△ 336,331,053	—	—

(注) 差引不足額336,331,053円は、当年度消費税及び地方消費税資本的収支調整額22,177,646円、減債積立金225,716,115円、建設改良積立金81,141,651円、損益勘定留保資金7,295,641円で補てんした。

・ 決算の状況

(ア) 決算の概況

市町村域水道事業は、平成 29 年度から統合した 3 水道事業（四條畷水道事業、太子水道事業、千早赤阪水道事業）を連結したものです。

平成 30 年度決算は 29 年度と比べ、事業収益、事業費用ともに減少し、単年度利益は 1 億 44 百万円となりました。

(イ) 損益計算書（平成 30 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日）

(単位：円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
水道事業費用	1,475,644,445	水道事業収益	1,620,107,219
営業費用	1,408,743,416	営業収益	1,370,459,306
原水及び浄水費	543,787,598	給水収益	1,311,863,330
配水及び給水費	226,799,807	営業受託収益	1,851,629
業務費	77,893,947	その他営業収益	56,744,347
総係費	148,701,190		
減価償却費	398,386,495	営業外収益	234,840,365
資産減耗費	7,934,188	受取利息	310,835
営業受託費用	5,183,661	他団体補助金等	33,390,513
その他営業費用	56,530	長期前受金戻入	143,795,580
		給水申込負担金	51,278,500
営業外費用	62,445,675	雑収益	6,064,937
支払利息及び 企業債取扱諸費	58,955,059		
雑支出	3,490,616	特別利益	14,807,548
		過年度損益修正益	975,985
特別損失	4,455,354	その他特別利益	13,831,563
過年度損益修正損	365,354		
その他特別損失	4,090,000		
当年度純利益	144,462,774		
計	1,620,107,219	計	1,620,107,219

## (ウ) 貸借対照表 (平成31年3月31日)

(単位:円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
固 定 資 産	10,268,594,843	固 定 負 債	3,175,388,997
有形固定資産	10,082,146,036	企 業 債	2,894,739,233
無形固定資産	62,221,647	引 当 金	280,649,764
投資その他の資産	124,227,160		
		流 動 負 債	635,046,380
流 動 資 産	2,106,677,416	一 年 内 償 還 予 定 債	222,479,877
現金・預金	1,747,388,904	企 業 債	
未 収 金	346,846,107	未 払 費 用	378,079,301
貸倒引当金	△ 10,150,217	未 払 消 費 税 及 び 地 方 消 費 税	1,760,800
貯 蔵 品	15,821,265	引 当 金	26,575,000
その他流動資産	6,771,357	そ の 他 流 動 負 債	6,151,402
		繰 延 収 益	2,916,123,935
		(資本の部)	
		資 本 金	2,393,671,137
		自 己 資 本 金	2,393,671,137
		剰 余 金	3,255,041,810
		資 本 剰 余 金	2,167,875,045
		利 益 剰 余 金	1,087,166,765
計	12,375,272,259	計	12,375,272,259

※有形固定資産は減価償却累計額控除後の金額であり、減価償却累計額は11,156,482,788円です。

※長期前受金は長期前受金収益化累計額控除後の金額であり、長期前受金収益化累計額は3,701,183,842円です。

## ■ 資産、企業債及び一時借入金の現在高

平成31年3月31日現在の資産、企業債及び一時借入金の現在高は、次のとおりです。

### ・ 資産の現在高

(単位 百万円)

区 分	現 在 高	構 成 比
		%
1 固定資産	10,268	83.0
(1)有形固定資産	10,082	81.5
帳簿原価	21,238	-
減価償却累計額	11,156	-
(2)無形固定資産	62	0.5
(3)投資その他の資産	124	1.0
2 流動資産	2,107	17.0
合 計	12,375	100.0

### ・ 企業債の現在高

(単位 百万円)

区 分	現 在 高	構 成 比
		%
銀行等引受債	39	1.3
財務省	1,151	36.9
地方公共団体金融機構	1,927	61.8
合 計	3,117	100.0

### ・ 一時借入金の現在高

な し

## 工業用水道事業会計

### ■ 事業の概況

工業用水道事業では、産業基盤を整備するとともに地盤沈下を防止するため、北大阪地域、東大阪地域、堺・泉北臨海工業地帯及び泉州地域の事業所に工業用水の供給を行っています。

大阪広域水道企業団将来構想に掲げる目標を実現するため、施設整備マスタープランを踏まえた具体的な実行計画として中期経営計画 2015-2019 を策定し、老朽化施設の更新とあわせて、水需要に見合った施設規模への適正化と、地震や事故等の危機管理対策の強化や施設の機能向上を図る取組として第3期中期整備事業を実施しています。

平成30年度は、配水施設の整備を中心に行いました。

### ・ 業務量

当期における給水状況は、次のとおりです。

#### 給水状況（下半期）

年 度	調 定 水 量 (m <sup>3</sup> )	受 水 事 業 所 数
平成 29	85,297,493	424
30	85,067,198	425

(注) 受水事業所数は3月末現在の数である。

なお、過去5年間（29年度を含む。）における給水状況は、次のとおりです。

#### 年度別給水状況

年 度	基本使用水量 (m <sup>3</sup> /日)	調 定 水 量 (m <sup>3</sup> /年)	受水事業所数
平成 26	462,652	172,440,042	437
27	460,257	172,596,040	437
28	460,057	171,796,081	432
29	459,674	172,330,273	429
30	459,724	172,303,843	426

(注) 基本使用水量は年度末水量、受水事業所数は延数である。

#### 市町村別給水状況

区 域	受水事業所数	基本使用水量 (m <sup>3</sup> /日)	区 域	受水事業所数	基本使用水量 (m <sup>3</sup> /日)
豊中市	15	3,385	堺市	95	217,412
吹田市	20	17,080	高石市	20	120,858
茨木市	14	4,287	和泉市	1	523
高槻市	17	10,430	泉大津市	30	10,852
摂津市	7	8,249	忠岡町	12	3,312
守口市	4	1,121	岸和田市	30	11,435
門真市	10	6,722	貝塚市	27	10,668
寝屋川市	12	2,508	泉佐野市	16	4,012
大東市	5	728	田尻町	3	429
東大阪市	54	12,473	泉南市	7	730
八尾市	24	11,320	大阪市	1	390
柏原市	1	800	合 計	425	459,724

・ 施 設 の 状 況

(ア) 浄 水 場

浄 水 場 名	敷 地 面 積 (㎡)	能 力 (㎥/日)
大 庭 浄 水 場	71,890	600,000
三 島 浄 水 場	26,653	200,000

(イ) 管路総延長 520,374m

・ 施 設 の 改 良

当期に施工した主なものは、次のとおりです。

施 設 区 分	内 容
配 水 施 設	大庭浄水場 沈澱池監視制御設備移設工事 配水管布設替工事（豊中幹線・吹田市） 1 工区 φ500・700 延長 33m

## ■ 経理の状況

### ・ 予算の執行状況

#### (ア) 収益的収支

(単位：円)

区 分		予 算 現 額 (A)	決 算 額			執 行 率 (B) / (A)	(B) の 構 成 比
			30. 4. 1～30. 9. 30	30. 10. 1～31. 3. 31	計 (B)		
収 益	営 業 収 益	7,658,551,000	3,773,629,183	3,827,412,435	7,601,041,618	99.2	90.1
	営 業 外 収 益	817,994,000	2,308,873	818,264,463	820,573,336	100.3	9.7
	特 別 利 益	0	11,173,795	4,320,000	15,493,795	-	0.2
	計	8,476,545,000	3,787,111,851	4,649,996,898	8,437,108,749	99.5	100.0
費 用	営 業 費 用	6,177,791,000	982,655,265	4,686,119,140	5,668,774,405	91.8	90.3
	営 業 外 費 用	783,360,000	142,552,317	467,762,843	610,315,160	77.9	9.7
	特 別 損 失	645,000	0	0	0	-	0.0
	予 備 費	70,000,000	0	0	0	0.0	0.0
	計	7,031,796,000	1,125,207,582	5,153,881,983	6,279,089,565	89.3	100.0
差 引		1,444,749,000	2,661,904,269	△ 503,885,085	2,158,019,184	-	-

#### (イ) 資本的収支

(単位：円)

区 分		予 算 現 額 (A)	決 算 額			執 行 率 (B) / (A)	(B) の 構 成 比
			30. 4. 1～30. 9. 30	30. 10. 1～31. 3. 31	計 (B)		
収 入	工 事 負 担 金	117,349,000	3,823,012	29,942,560	33,765,572	28.8	22.8
	共 同 施 設 工 事 負 担 金	1,121,000	0	1,695,861	1,695,861	151.3	1.2
	固 定 資 産 売 却 代 金	0	0	0	0	-	0.0
	国 庫 補 助 金	112,500,000	0	112,500,000	112,500,000	-	76.0
	計	230,970,000	3,823,012	144,138,421	147,961,433	64.1	100.0
支 出	建 設 改 良 費	4,342,496,000	296,857,429	3,057,735,181	3,354,592,610	77.3	75.7
	企 業 債 償 還 金	1,076,738,000	535,456,121	541,280,951	1,076,737,072	100.0	24.3
	計	5,419,234,000	832,313,550	3,599,016,132	4,431,329,682	81.8	100.0
差 引		△ 5,188,264,000	△ 828,490,538	△ 3,454,877,711	△ 4,283,368,249	-	-

(注) 差引不足額4,283,368,249円は、当年度消費税及び地方消費税資本的収支調整額242,130,384円、減債積立金1,076,737,072円、建設改良積立金2,964,500,793円で補てんした。

・ 決算の状況

(ア) 決算の概況

平成30年度決算は29年度と比べ、営業外受託収益等の増により事業収益は増加しました。  
一方、事業費用も維持管理費の増等により増加しましたが、19億9百万円の黒字となりました。

(イ) 損益計算書 (平成30年4月1日から平成31年3月31日)

(単位：円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
工業用水道事業費用	5,950,932,297	工業用水道事業収益	7,859,875,237
営業費用	5,482,356,690	営業収益	7,038,010,064
原水費	1,230,782,458	給水収益	6,757,285,702
配水費	983,371,892	営業受託収益	3,618,830
総係費	313,816,382	その他営業収益	277,105,532
議会及び監査費	3,363,886		
減価償却費	2,395,597,626	営業外収益	806,371,378
資産減耗費	194,850,390	受取利息	977,580
固定資産保存費	12,373,361	長期前受金戻入	614,839,335
営業受託費用	3,480,578	営業外受託収益	171,903,952
その他営業費用	344,720,117	雑収益	18,650,511
営業外費用	468,575,607	特別利益	15,493,795
支払利息及び 企業債取扱諸費	303,821,047	その他特別利益	15,493,795
営業外受託費用	164,623,434		
雑支出	131,126		
当年度純利益	1,908,942,940		
計	7,859,875,237	計	7,859,875,237



## (ウ) 貸借対照表 (平成31年3月31日)

(単位:円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
固 定 資 産	55,355,134,120	固 定 負 債	14,788,396,117
有形固定資産	52,454,010,851	企 業 債	13,994,027,004
無形固定資産	896,123,269	長 期 リ ー ス 債 務	38,296,190
投資その他の資産	2,005,000,000	引 当 金	754,810,383
		共同施設工事負担金	1,262,540
流 動 資 産	20,944,407,492		
現金・預金	19,758,851,779	流 動 負 債	4,240,853,761
未 収 金	1,031,724,083	一年償還予定企業債	1,067,263,510
原 材 料	105,200,539	短 期 リ ー ス 債 務	29,968,329
前 払 金	39,247,000	未 払 金	2,449,375,118
その他流動資産	9,384,091	未 払 費 用	18,240,008
		引 当 金	63,704,000
		そ の 他 流 動 負 債	612,302,796
		繰 延 収 益	10,951,214,606
		長 期 前 受 金	10,753,361,845
		建設仮勘定長期前受金	197,852,761
		(資本の部)	
		資 本 金	34,716,387,775
		自 己 資 本 金	34,716,387,775
		剰 余 金	11,602,689,353
		資 本 剰 余 金	658,706,607
		利 益 剰 余 金	10,943,982,746
計	76,299,541,612	計	76,299,541,612

※有形固定資産は減価償却累計額控除後の金額であり、減価償却累計額は64,027,618,252円です。

※長期前受金は長期前受金収益化累計額控除後の金額であり、長期前受金収益化累計額は28,916,247,497円です。

## ■ 資産、企業債及び一時借入金の現在高

資産、企業債及び一時借入金の現在高は、次のとおりです。

### ・ 資産の現在高

(単位 百万円)

区 分	現 在 高	構成比
		%
1 固定資産	55,355	72.6
(1)有形固定資産	52,454	68.8
帳簿原価	116,482	-
減価償却累計額	64,028	-
(2)無形固定資産	896	1.2
(3)投資その他の資産	2,005	2.6
2 流動資産	20,944	27.4
合 計	76,299	100.0

### ・ 企業債の現在高

(単位 百万円)

区 分	現 在 高	構成比
		%
財務省	4,549	30.2
地方公共団体金融機構	10,512	69.8
合 計	15,061	100.0

### ・ 一時借入金の現在高

な し